

## 1,3- $\alpha$ -オリゴグルカンホスホリラーゼ

Cat. No. EXWM-2572

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### □明

酵素は、細菌 *Clostridium phytofermentans* から分離され、可逆反応を触媒します。リン酸加水分解反応の基質は、重合度が3以上の $\alpha$ -1,3-結合オリゴグルカンです。ニゲロース（すなわち 3-O- $\alpha$ -D-グルコピラノシリ-D-グルコピラノース）はリン酸化されませんが、逆方向の基質として機能することができます（参照: EC 2.4.1.279、ニゲロースリン酸化酵素）。

### 製品情報

#### 形態

液体または凍結乾燥粉末

#### EC番号

EC 2.4.1.334

#### 反応

$$[(1 \rightarrow 3)-\alpha-D-\text{グルコシル}]_n + \text{リン酸} = [(1 \rightarrow 3)-\alpha-D-\text{グルコシル}]_{n-1} + \beta-D-\text{グルコース 1-リン酸}$$

#### 備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~ -80 °C で保管してください。